課 題

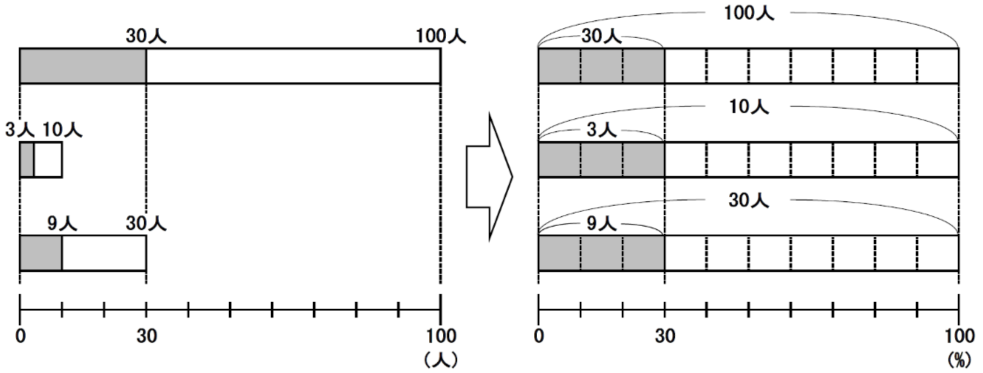
【小・算数】　百分率で表された割合について理解することが苦手

手立て

問題場面から「基準量」「比較量」「割合」の関係を捉え、図や式を用いて自分の考えを伝え合う活動を充実させる

具体例

POINT①　**百分率で表された割合から基準量を自ら決めて、それに対する比較量を捉える活動をする**



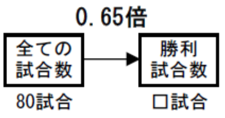
例えば、100人を基準量としたとき比較量が30人であれば、割合は「30%」であることを学習する際に、基準量を10人にしたり、30人にしたりしたときの比較量を捉えることができるよう、ていねいに指導することも大切です。

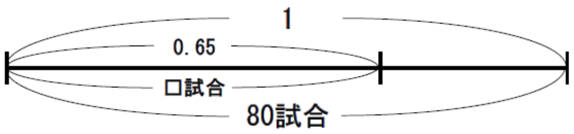
POINT②　**百分率で表された割合に関する課題について、図や式を用いて、自分の考えを友達と伝え合う活動をする**

〈課題の例〉
卓球80試合の勝率が「65%」のときの勝利試合数は?

〈児童の活動〉

図





式　80×0.65=52　　　答え　52試合

「65%」は「0.65」です。くらべる量 ＝ もとにする量 × 割合 の関係から、「勝利試合数」は「全ての試合数」の0.65倍です。だから、勝利試合数は 52試合 です。

図に表すことによって、自分の考えをうまく伝えることができますね。